

第45回

全国町並みゼミ新潟市大会

市民の活動でつなげる歴史まちづくり
みなとまち新潟から考える

1978年から全国各地で開催されてきた「全国町並みゼミ」が新潟市で開かれます。古い港町としての歴史をもつ中央区のさまざまな場所を歩き、6つの分科会を軸に全国のまちづくり関係者が集い、研究、話し合う大会です。

中世に起源をもつ「新潟」、さらに古い歴史を有する「沼垂」は、いずれも湊(港)町としての長い歩みを刻んできました。ふたつの町をつなぐ萬代橋をはじめ、国の文化財となっている建築、庭園などが残されているのは第二次大戦の被害をほとんど受けなかったからです。大火、地震などの災害はありましたが、近世の姿を受け継ぐ町屋や近代のお屋敷なども散在し、料亭中心の現役花街が歴史的姿を残す古町も近年注目されています。

自然、地形、社会環境の変化にみまわれてきた新潟は、堀の埋め立てが語るように時代の変化への対応を優先させ、歴史に根ざす個性の魅力を失いかけてきましたが、2000年代になると水辺、堀、寺町、町屋、近代建築、歴史ある商店街などから将来を考える市民運動が次々に生まれました。同じころ景観法、重要文化的景観制度、歴史まちづくり法などの制定により、歴史をふまえた都市計画を国も大きく後押しできるようになりました。

本大会では市民による歴史まちづくりへの取り組みと新潟の現状を全国のまちづくり関係者に伝えるとともに、地域の歴史への関心をさらに深め、歴史まちづくりへの展望をひらく場としたいと思います。

*参加申し込み / インターネットまたはFAXで

インターネットの方

第45回全国町並みゼミ新潟市大会ホームページのお申し込みフォームからお申し込みください。(全国町並みゼミ新潟で検索)



インターネットはこちらから

F A X の 方

FAXの方は新潟まち遺産の会事務局まで電話、またはFAXでご連絡いただければ、申し込み用紙をFAXまたは郵送でお送りします。(ホームページからもダウンロードができます。)申し込み開始/2022年3月上旬 申し込み期限/2022年5月20日

問い合わせ先 (参加申し込み先は上記から)

第45回全国町並みゼミ新潟市大会実行委員会事務局(新潟まち遺産の会)
Eメール / chanoma@machi-isan.sakura.ne.jp 電話 / 025-384-0444 FAX / 025-384-0844

同日開催

「にいがた美しいまちなみフォーラム2022 + 第16回新潟県まちなみネットワーク新潟市大会」

参加申込み / インターネット、EメールまたはFAXで、「全国町並みゼミ」とは別途お申込みが必要です。

インターネットの方

専用お申し込みフォームからお申し込みください。(にいがた美しいまちなみで検索)



インターネットはこちらから

Eメール、FAXの方

お名前、電話番号、メールアドレスを記入してお申し込みください。(団体の場合は、全員分の名前を記入)

Eメール / ngt160010@pref.niigata.lg.jp FAX / 025-285-0624 ※全国町並みゼミ新潟市大会の参加申込み先は上の*から

■ 申し込み期限 / 2022年5月20日 ■ 問い合わせ先 / 新潟県都市政策課広域都市政策班 025-280-5428(直通)

- 本大会は新型コロナウイルス感染症予防策を講じて実施します。
- 飲食は黙食をお願いします。体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、開催方法、定員等が変更になる場合があります。その際は大会ホームページに掲載するとともに参加者へE-mail又は電話にてお知らせいたします。

第45回

全国町並みゼミ新潟市大会

市民の活動でつなげる歴史まちづくり
～みなとまち新潟から考える～

古町花街<第3分科会>

2022年6月11日[土]・12日[日]

6月10・11日 プレイベント / 6月13日 オプショナルバスツアー



詳細・お申し込み等はこちらから

会場

新潟市民プラザ・ホテルイタリア軒 ほか

参加費

一般 / 5,000円
全国町並み保存連盟会員 / 4,000円
学生 / 3,000円

(昼食代、交流会参加費、オプショナルバスツアー参加費等は別途)

<主催>第45回全国町並みゼミ新潟市大会実行委員会 <共催>NPO 法人全国町並み保存連盟
<後援>新潟県まちなみネットワーク、新潟市、新潟県



PR動画公開中

下町<第2分科会>

日和山<第1分科会>

イベント

① リレートーク「全国町並み保存連盟・全国町並みゼミと私」

日時 | 6月10日[金] 16:00-17:30
 会場 | 砂丘館(旧日本銀行新潟支店長役宅)(新潟市中央区西大畑町5218-1)
 定員 | 20名 *YouTube同時配信を予定

② 堀川久子「空間を舞う」

堀川久子/場所、空気、気配を身体に取り込みながら即興で踊るダンサー。新潟市を拠点にヨーロッパでも活動を続ける。

日時 | 6月11日[土] 10:00-11:00
 会場 | 北方文化博物館新潟分館(新潟市中央区南浜通2番町562)
 定員 | 30名

①②いずれも

要申込

参加無料

※②は別途入館料(450円)が必要です



西大畑<第4分科会>



上古町商店街<第5分科会>



天明町<第6分科会>

2022年6月11日[土]

まちあるきと分科会 12:30-17:30 (受付開始 11:00)

地域ブロック別会議 18:30-19:00 交流会(着席・弁当) 19:00-21:00

会場 | ホテルイタリア軒(新潟市中央区西堀通7番町1574)

参加申し込み
 などの詳細は
 裏表紙を
 御覧ください

*会場、定員、時間は変更になる場合があります。

2022年6月12日[日]

全体会 9:00-12:45

古町芸妓の舞 / 新潟市における歴史まちづくり / 各地からの報告 / 分科会報告 / 峯山富美賞贈呈式等

会場 | 新潟市民プラザ(新潟市中央区西堀通6番町866 NEXT21 6F)

*閉会后、同じ会場で下記の催しが開催されます (参加申し込みが別途必要です。裏面参照)

「にいがた美しいまちなみフォーラム2022+第16回新潟県まちなみネットワーク新潟市大会」14:00~17:15

*会場と同じ建物にあるレストランでの昼食の予約が「町並みゼミ」申し込み時に可能です。
 当日は営業している食堂が周辺に少ないため予約をお勧めします。

- 基調講演「港町・新潟の価値と可能性～川と海の結節点に描かれた都市空間の履歴～」
 講師/岡本哲志氏(岡本哲志都市建築研究所代表)
- パネルディスカッション「歴史を活かしたまちづくり」
 西村幸夫氏(國學院大學教授/全国町並み保存連盟常任理事)
 岡本哲志氏(基調講演講師)
 駒木定正氏(北海道職業能力開発大学校特別顧問)
 中野奈美子氏(風待ちの会世話人代表)
 野内隆裕氏(路地連新潟代表/日和山五合目館長)

〈主催〉新潟県・新潟県まちなみネットワーク 〈共催〉新潟市 〈後援〉NPO 法人全国町並み保存連盟

第1分科会

〔まちあるき〕

日和山、寺町、堀跡など
 港町ゆかりの場所

〔テーマ〕

港町と水辺のまちづくり

〔会場〕 勝念寺
 新潟市中央区西堀通7番町1558

〔定員〕 50人

第2分科会

〔まちあるき〕

回船問屋や網元屋敷の
 残る下町(しもまち)

〔テーマ〕

住民による町並み保全制度の選択

〔会場〕 北前船の時代館 新潟市文化財
 旧小澤家住宅
 新潟市中央区上大川前通12番町2733

〔定員〕 30人

*昼食付(1,500円 魚や片桐寅吉にて 11:30-12:20)

第3分科会

〔まちあるき〕

東・西新道に残る
 古町花街

〔テーマ〕

花街のまちづくりと文化的景観

〔会場〕 料亭かき正
 はなれ
 新潟市中央区古町通9番町1456
 (東新道沿い)

〔定員〕 30人

*昼食付(1,500円 同会場にて 11:30-12:20)

第4分科会

〔まちあるき〕

近代に開けた
 お屋敷町西大畑・旭町

〔テーマ〕

歴史的環境と芸術文化

〔会場〕 新潟市美術館
 講堂(予定)
 新潟市中央区西大畑町5191番地9

〔定員〕 80人

第5分科会

〔まちあるき〕

町建て以来の門前町・
 上古町

〔テーマ〕

門前町の商店街に若者が係わる理由

〔会場〕 上古町の百年長屋
 SAN2階
 新潟市中央区古町通3番町-653

〔定員〕 30人

第6分科会

〔まちあるき〕

もう一つの湊町沼垂と
 迷路の町 天明町

〔テーマ〕

路地の町をどう安全に、魅力的にしていけるか

〔会場〕 流作場鎮守
 三社神社
 新潟市中央区三和町1-1

〔定員〕 50人

オプションバスツアー

日時 | 6月13日[月] 9:00-17:30

(出発 ホテルイタリア軒、解散 新潟駅)



北方文化博物館

白根の町並み

■ ツアー内容 /

袋津(砂丘列上の迷路の農村集落) - 北方文化博物館(豪農の館伊藤邸) - 在郷町小須戸の町並み - 在郷町白根の町並み - 大庄屋笹川家住宅(重要文化財) - 赤塚中原邸(豪農の館) - 岩室温泉の町並み

■ 参加料 / 8,500円(昼食代・入館料等込み) ■ 定員 / 先着20名

*定員に達しない場合は中止(参加料は返金します。) *見学先は変更になる場合があります。